

広報 ただけ

11
2015 月号
No. 546
平成27年11月10日

平成27年度 只見町表彰式・道路除雪表彰式…2~3

スポーツ・文化の秋(学校トピックス)……………4~5

<News&flash>

県道小林館の川線再開通／

ふるさと大使委嘱／只見町駅伝大会 ほか…6~9

<町の話題>

市町村対抗ソフトボール大会／

只見線サイクルトレイン ほか……………10~11

ドローンも空から撮影!!



今月の表紙

10月10~11日、今年も只見駅前特設会場で自然
首都・只見 水の郷うまいもんまつりが行われました。
11日はトリムウォーク&トリムランも行われ、参加者
は3.5キロ、5キロ、10キロのコースに分かれ、それ
ぞれ自分のペースでゴールを目指しました。ゴール後
にはうまいもんまつりの会場で美味しい食事を楽し
み只見での秋を満喫しました。

平成27年度 只見町表彰式・道路除雪表彰式



▲表彰式に出席された只見町表彰受賞者の皆さん



▲表彰式に出席された道路除雪表彰受賞者の皆さん

町では、長年にわたり公共の福祉と町政の進展に尽力し、その功績が町民の模範となる団体や町民の方を表彰しています。

平成27年度只見町表彰式を10月25日に季の郷湯ら里で行い、今年度只見町表彰を28名の方が受賞されました。また、長年にわたり地域住民の生活や経済活動を支えるため昼夜を問わず献身的に除雪業務に取り組まれた個人、企業に対しこまでの除雪業務への苦労と社会貢献に敬意を表し15名の方へ感謝状を贈呈しました。それぞれの受賞者は次のとおりです。(順不同)

○只見町表彰

特別功労表彰

齋藤 邦夫さん(亀岡)

長年にわたり議会議員並びに町職員(助役・課長職)を務め住民福祉の向上、地方自治の伸展に貢献されました。

功労表彰

馬場 克夫さん(樋戸)

長年にわたり消防団員を務め自治体消防に貢献されました。
大正工業株式会社(樋戸)
10年以上の期間20人以上を雇用し、過疎対策に貢献されました。

顕彰

吉津 庸さん(長浜)

5年以上寝たきりと同等の病弱者の家庭看護をされました。

横山 傳さん(柄戸)

10年以上堤防沿いの清掃活動に尽力され、環境美化に貢献されました。

只見スキーハイク(只見)

長年スキー競技の振興並びにスポーツ少年団の指導育成に尽力されました。

感謝状

横山 圭子さん(柄戸)

民生児童委員を16年10月務め、社会福祉の向上発展に貢献されました。

五十嵐 イミ子さん(塩沢)

民生児童委員を16年10月務め、社会福祉の向上発展に貢献されました。

小林 明朗見守り隊(小林)

登校時の街頭指導を7年行い、児童生徒の安全を見守る活動に尽力されました。

スノーマスター(只見)

長年スキー競技の振興並びに児童生徒の指導育成に尽力されました。

馬場 良元さん(塩ノ岐)

馬場 欣也さん(荒島)

馬場 光男さん(塩ノ岐)

星 昭雄さん(只見)

矢沢 友一さん(塩沢)

岩渕 勝征さん(塩沢)

納税組合長を15年6月務め、町政の向上発展に貢献されました。

鈴木 渡さん(只見)

登校時の街頭指導を32年行い、児童生徒の安全を見守る活動に尽力されました。

菅家 芳美さん(十島)

21年の長きにわたり、スポーツ少年団の育成を通し青少年の健全育成に尽力されました。

○道路除雪表彰

除雪従事者感謝状

小沼 万夫さん(福井)

納税組合長を16年6月務め、町政の向上発展に貢献されました。

株式会社ヒロタテクノ(長浜)

5年以上の期間20人以上を雇用し、過疎対策に貢献されました。

菅家 芳美さん(十島)

21年の長きにわたり、スポーツ少年団の育成を通し青少年の健全育成に尽力されました。

除雪従事者感謝状

飯塚 信哉さん(大倉)

納税組合長を15年6月務め、町政の向上発展に貢献されました。

菊地 政雄さん(柄戸)

消防団員として31年6月にわたり在職し、自治体消防に貢献されました。

菅家 芳美さん(十島)

20年の長きにわたり、スポーツ少年団の育成を通し青少年の健全育成に尽力されました。

除雪従事者感謝状

三瓶 友一さん(叶津)

統計調査員を15年6月務め、正確な統計業務に貢献されました。

三瓶 一也さん(寄岩)

消防団員として31年6月にわたり在職し、自治体消防に貢献されました。

菅家 芳美さん(十島)

17年の長きにわたり、スポーツ少年団の育成を通し青少年の健全育成に尽力されました。

除雪従事者感謝状

目黒 次夫さん(小川)

統計調査員を16年6月務め、正確な統計業務に貢献されました。

横山 修一さん(柄戸)

消防団員として31年6月にわたり在職し、自治体消防に貢献されました。

菅家 芳美さん(十島)

15年の長きにわたり、スポーツ少年団の育成を通し青少年の健全育成に尽力されました。

除雪従事者感謝状

善行表彰

大竹マツエさん(只見)

5年以上寝たきりと同等の病弱者の家庭看護をされました。

横取 克昌さん(長浜)

消防団員として31年6月にわたり在職し、自治体消防に貢献されました。

吉津 健さん(黒谷)

15年の長きにわたり、スポーツ少年団の育成を通し青少年の健全育成に尽力されました。

除雪従事者感謝状

川合車輛(只見)

有限会社ジオ・サイクル(福井)

大正工業株式会社(柄戸)

株式会社 南会津本社(大倉)

シヨン 南会津本社(大倉)

美馬建設株式会社(只見)

吉野建設株式会社(梁取)

成に尽力されました。

除雪従事者感謝状

スポーツ・文化の秋

男子80Mハードルで
大会新記録!

小学校体育交歓会



▲男子80mハードルは1位～4位までが大会新記録のタイムでした



▲午後に行われた体育交歓会最終競技の4×100mリレー

第45回 只見町小学校体育交歓会 入賞記録一覧表(3位まで)

	競技	1000m(男子) 800m(女子)	100m	80mハードル	4×100m リレー	走り高跳び	走り幅跳び	ソフトボール投げ
男 子	1	五十嵐 涼凱(明・6) 3'47"3(1位)	山内 浩希(明・6) 16"0	新國 楓(只・5) 16"6(大会新)	明和A 1'04"2	角田 翔太(明・6) 119cm	五十嵐 涼凱(明・6) 350cm	山内 浩希(明・6) 54m18cm
	2	角田 翔太(明・6) 3'47"3(1位)	新國 太陽(只・6) 16"4	目黒 優斗(朝・6) 17"4(大会新)	只見A 1'09"1	渡部 恵央(朝・5) 116cm	新國 太陽(只・6) 320cm	吉津 墾(朝・5) 43m56cm
	3	湯田 健人(只・5) 3'53"9	山内 大暉(明・5) 17"0	渡部 恵央(朝・5) 17"7(大会新)	朝日A 1'09"8	大竹 優真(明・5) 113cm	目黒 巧馬(只・5) 304cm	羽染 宗都(只・6) 40m49cm
女 子	1	星 佑奈(朝・6) 2'57"7	渡部 千春(朝・6) 15"8	馬場 菊(朝・6) 15"9	朝日A 1'06"8	五十嵐 せな(只・6) 110cm	馬場 菊(朝・6) 297cm	布沢 翔月(明・6) 38m06cm
	2	三瓶 日麻莉(明・6) 3'09"6	布沢 翔月(明・6) 16"5	梁取 ゆず(明・6) 16"8	明和A 1'07"5	渡部 千春(朝・6) 110cm	梁取 ゆず(明・6) 295cm	目黒 希(朝・5) 32m73cm
	3	五十嵐 せな(只・6) 3'12"6	小野 佑月(只・6) 16"7	渡部 侑妃(朝・6) 17"1	只見A 1'09"5	渡部 侑妃(朝・6) 100cm	吉津 花恋(朝・6) 282cm	梁取 こころ(明・6) 31m48cm

※氏名(学校名・学年)です。なお、学校名は只：只見小学校、朝：朝日小学校、明：明和小学校の略です。

学校トピックス

10月10～12日に開催された全会津中学校新人大会で、只見中学校の剣道女子団体が優勝、剣道男子団体が3位、バレー部が準優勝の好成績を収めました。

この結果によりバレー部は11月7～8日泉崎中学校、剣道部は11月14日にいわき市立総合体育館で開催される県大会に出場します。

只見中学校 剣道部

部長	飯塚 優	(2年)
副部長	坂内 夏海	(2年)
	齋藤 粋	(2年)
	鈴木 伶菜	(2年)
	五十嵐 美月	(2年)
	鈴木 和海	(2年)
	吉津 隼馬	(1年)
	小柴 翔天	(1年)
	目黒 京介	(1年)
	目黒 拓海	(1年)
	渡部 駿	(1年)
	渡部 春輝	(1年)
	馬場 遊茶	(1年)
	堀金 楓樺	(1年)



只見中学校 バレーボール部

部長	高橋 はるか	(2年)	副部長	菅家 夏芽	(2年)
	鈴木 萌	(2年)		菊地 みづき	(2年)
	山内 夏耶	(2年)		山内 理子	(2年)
	飯塚 みゆき	(1年)		鈴木 美羽	(1年)
	新国 理紗	(1年)		星 菜織	(1年)
	梁取 結花	(1年)		山中 千夏	(1年)



▲人間国宝の梅若玄祥先生による能楽鑑賞・体験が只見小学校のさわらび学級で行われました。



只見小学校では、河井継之助の劇が発表されました▶

10月は、只見・朝日・明和小学校で学習発表会、中学校で紅葉祭が行われました。どの学校も保護者や、地域の方などたくさんの方が劇や歌など子ども達が頑張っている姿を見にいかれました。また、朝日小学校ではユネスコスクールとして学んだ事、明和小学校では梁取神樂など只見に関する事なども発表され、子ども達が只見町の文化や自然についてもしっかりと学んでいた事を感じられた発表会でした。

全会津中学校新人大会

女子剣道優勝 バレー準優勝

小学校で学習発表会 中学校で紅葉祭！

2年4ヶ月ぶりに

県道小林館の川線が再開通



▲再開通を祝いテープカットをする関係者



▲関係者で同県道を歩き工事箇所などを確認しました

平成25年5月に土砂崩れが発生し、一部通行止めとなつていた県道小林館の川線が10月1日に再開通し、再開通式典が同日現地で行われました。式典は亀岡区、県道小林・館ノ川線改良促進期成同盟会の主催で行われ、目黒町長や南会津建設事務所長など関係者が出席し再開通を祝いました。

同県道は、地域の方の生活道路として使われていますが、道幅も狭く冬期間は通行止めとなります。この県道が通年通行できる道路に改良されれば、災害時などには国道289号の代替道路にもなりますので、今後は通年通行できる道路改良工事が行わることが望まれています。



▲田子倉無料休憩所内の休憩スペースは広く、今まで以上に利用しやすくなっています



▲テープカットは田子倉無料休憩所前で行われました

リニューアルオープン！

田子倉無料休憩所・レイクビュー



▲外装工事が行われた田子倉レイクビュー

田子倉無料休憩所と田子倉レイクビューの改修工事が終わり、10月4日にリニューアルオープンセレモニーを行い、関係者などで今後一層の観光振興に期待を込めました。田子倉無料休憩所は、浅草岳登山時のトイレや休憩所として利用していただく従来の設備に加え、観光情報スペースが設置され、田子倉レイクビューは、外装工事が行われ只見らしい茶色を基調としたデザインとなり、どちらも只見町を代表する観光・交流拠点施設となりました。



救急車が新しくなりました

南会津消防本部・只見出張所

南会津消防本部・只見出張所で運用していた高規格救急車の老朽化に伴い、最新の救命用資機材を備えた新しい高規格救急車が10月2日に配備されました。これにより、これまで以上に迅速かつ安全に救命救急措置を行うことができるようになり、この車両はエリアの広い只見町で非常に重要な役割を果たすことが期待されます。

只見出張所では、昨年1年間で253件救急車が出動しています。



135,188円を町に寄付

只見線応援チャリティーショー

9月27日、埼玉県の草加市中央公民館で第3回頑張ろう東日本!只見線応援チャリティーショーが行われました。これは夢広場（只見町大倉）の主催で、一般の方やプロ歌手による歌の披露の他、会場では只見の水害状況の写真展示や観光PRなどもさせていただきました。会場には、福島県内や只見町出身の方にも多くお越し頂き、来場者の皆さんからの寄付やショールの売上などを町に寄付していただきました。



只見の魅力を広く発信

只見町ふるさと大使を委嘱

10月9日、役場でふるさと大使懇談会を開催し、今年で3年間の任期を終えた7名の大使に感謝状を贈呈し、新たにふるさと大使として活躍していた左記名簿の11名の方を委嘱しました。都合がつかず残念ながら皆さんに出席していただくなことはできませんでしたが、懇談会では大使同士の情報交換などが図られました。

また、これまで只見町のふるさと大使として活躍していただいた皆さんには、今後は「只見ふるさと応援団」として引き続き町のPR活動などを行っていただきます。

新只見町ふるさと大使の皆さん（順不同）

丹 藤 たんどう	耕 こういち	一 さん	(千葉県)	大 滝 おおたき	克 かつみ	美 さん	(埼玉県)
山 本 やまもと	英 えもん	門 さん	(東京都)	中 なかの	野 まさし	真 志 さん	(東京都)
祝 前 いわいさき	伸 のぶみつ	光 さん	(神奈川県)	小 おだぎり	田 切 しゅういち	修 一 さん	(東京都)
今 田 こんだ	佐 さわこ	和子 さん	(千葉県)	小 おがわ	川 こういちろう	浩一郎 さん	(福岡県)
上 重 じょうじゅう	勝 かつひこ	彦 さん	(神奈川県)	朝 あさの	野 けい	景 さん	(福岡県)
長 田 おさだ	圭 けいいち	一 さん	(東京都)				

36チーム 296名のランナーが町内を激走!

第53回

只見町駅伝競走大会



▲一斉にスタートする選手

一般男子の部	
3位	JAあいづA
2位	会津中央病院A
1位	南会津高スキー部と陸上部
一般女子の部	
3位	下郷町チーム
2位	只見高校
1位	南会津高スキー部と陸上部
男女混合の部	
3位	南郷レディース
2位	うるわし☆レディース
1位	只見中駅伝部

10月18日、第53回只見町駅伝競走大会が行われ、今年は昨年よりも10チーム多い36チームが町内外から参加し、日頃の健脚を競いました。

大会の成績は次のとおりです。



▲第1回大会から出場している明和青年団チームは今年も出場記録を伸ばしました



▲タスキが繋がった瞬間!



▲沿道からの声援で選手も頑張りました

海外(韓国・台湾)交流・貢献事業で講習会を開催

「韓国 新安多島海生物圏保存地域 の自然と文化」(9月10日)
 只見振興センターで、洪 善基氏(木浦大学校島文化研究院教授)を招き、韓国にある新安多島海ユネスコエコパークについてお話をいただきました。

新安多島海ユネスコエコパークは、海と多くの島で構成される地域で、海から陸までの連続した生態系が存在することが特徴で、さらに地域社会では独自の島文化が発達しており、海からの豊富な海産物と伝統的な塩作りなどを活用した産業や体験プログラムによる観光業の発展が行われています。また、自然環境を守るために基礎調査が専門家だけでなく、地元住民の指導のもと実施されています。

「台湾原住民の伝統的な

天然資源の利用(10月18日)

朝日振興センターで、汪 大雄氏

(台湾林業試験所)を招き、只見町同様に天然資源を利用した伝統的な生活を受け継ぐ、台湾原住民についてお話をいただきました。台湾は九州とほぼ同じ大きさの島ですが、標高3千mを



▲洪 善基氏による講演会(9月10日)



▼汪 大雄氏による講演会(10月18日)

超える山が多数あります。台湾原住民は、平野部に住む平埔族と山岳部に住む高砂族に大別され、高砂族のひとつであるアタルヤ族は、竹の利用が特徴的で、食料、家の材とするほか、収入源として利用しています。ヤミ族は、台湾原住民唯一の海洋民族で、トビウオを利用する文化とカヌーを家族で作る技術を持っています。その他の部族についても、食物、住居、衣料、楽器、狩猟、漁、薬、燃料などへ天然資源が利用されています。

ブナセンター講座と自然観察会を開催!

崎尾 均氏(新潟大学教授)に只見町の代表的な植生の一つである水辺林とそこに侵入したニセアカシアについて解説していただきました。

10月24日(土)講座

「ニセアカシアの生態と管理 外来種の脅威」

北米原産のマメ科植物ニセアカシアは、治山・砂防の緑化のために日本に導入されるとともに、ハチミツの蜜源として利用されています。一方で旺盛な種子生産力と根から出す根萌芽で繁殖、在来種の生育域に侵入し、生態系への影響が懸念されています。ニセアカシアの生態とその管理方法(除去施業など)、そして伊南川への侵入状況についても解説していただきました。

10月25日(日)観察会

「伊南川の河畔林を観察しよう!」

伊南川の河畔林とそこへのニセアカシアの侵入状況を観察しました。上流部で崩壊した山腹の



▲ヤナギ林が流木を捕捉している様子を観察しました

緑化のためにニセアカシアが導入されていて、そこから種子が流下し、下流の河畔林に侵入していました。その他にも、人為的に植栽されたり、種子を含んだ土砂が運ばれた場所で成長したり、伊南川沿いに分布する状況が観察できました。また、豪雨の影響を受けた河畔林(ヤナギ林)では、その前後で地形が大きく変わった一方で、こうした擾乱が河畔林の更新には重要であるとの説明がありました。また、ヤナギ林が上流からの流木を捕捉している様子も観察できました。観察会を通してダイナミックに変わりゆく河畔林の生態とニセアカシアの侵入の現状を学ぶことができました。

市町村対抗福島県ソフトボール大会 只見町チーム初出場！

10月17日から相馬市で行われた、第2回市町村対抗福島県ソフトボール大会に只見町チームが初出場しました。1回戦を磐梯町と対戦しましたが残念ながら敗れてしまいました。

来年の1勝を期待します！



▲大会に出場した選手の皆さん、お疲れさまでした！

◆磐梯町との試合のようす



▲贈呈式後にご家族と一緒に記念撮影

若林セツさん(大倉) 百歳賀寿 おめでとうございます

若林セツさんが、10月14日にめでたく満百歳の誕生日を迎えられ、ご家族の方同席のもと知事賀寿の贈呈式が同日自宅で行われました。

セツさんは、現在も買い物や料理など自分のことは自分で行い、夏は畑仕事、冬は雪かきなどよく身体を動かすことなどが長寿の秘訣のことです。これからもお元気にお過ごし下さい。

今度は1000人？ 手刈りで稲刈り

9月26日、春に季の郷湯ら里前の田んぼに植えた稲を手刈りするイベント「1000人手刈り」が行われました。春の「100人手植え」から秋はスケールアップしたイベント名となりましたが、今回多くの参加者が集まりみんなで手刈り体験を楽しみ収穫を祝いました。



▲収穫後にはバーベキューをして交流を深めました



▲ウォークの中もガイドの目黒信さんは様々な事を参加者に説明してくれました

只見の秋を感じながら継之助の足跡を辿る 只見町 継之助ウォーク

只見駅を出発し叶津番所、河井継之助記念館を巡る第2回只見町継之助ウォークが10月24日に行われました。河井継之助ボランティアガイドの会の企画で、途中只見線代行バスを使うなどJR只見線全線開促進開発事業イベントにもなっています。

イベントでは、只見町に関するクイズなども出題され参加者は楽しみながら只見町に関する様々な事を学んでいました。

只見線沿線の魅力を自転車でのんびり走り再発見!

第1回只見線 サイクルトレイン

10月3~4日、会津若松駅から自転車を乗せ会津川口駅まで行き、そこから自転車で只見線沿線を走る自転車イベント第1回只見線サイクルトレインが行われました。初日は会津川口駅から只見駅まで、2日目は六十里越を自転車で走りました。参加者はそれぞれのペースで自転車を走らせ、自転車でしか味わえない只見線沿線の魅力を感じているようでした。



▲出発前に会津川口駅で記念に1枚!



◀2日目の六十里越サイクリングはみんなが一緒にできつい峠道も越えられました



▲整備したやぐらは盆踊りで大活躍しました

宝くじ助成でやぐらを整備

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティー助成事業」を活用し、只見若衆会がやぐらの整備を行いました。

この備品は既に8月に行われました納涼盆踊り大会で使用され、只見小学校のなんでもチャレンジ隊のみなさんが練習の成果を発揮されました。やぐらとしてだけではなく、ステージとしても使用できることから今後の活用が期待されます。



積極的に話しかけてください!!

11月から2月までの4か月間、朝日診療所で勤務をしていただく会津中央病院看護師の渡邊潤さんです。渡邊さんは地域の皆さんと交流をしたいと考えていますので、ぜひ皆さん積極的に話しかけてみてください。また、プライベートでは熊肉やマトンを食べたり、スノーボードなどをして只見での冬を楽しんでみたいそうです。

皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

広報ただみ診療所

朝日診療所
所長 若山 隆

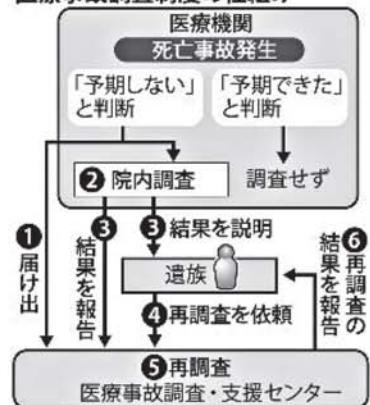


「医療事故調査制度について」

今回は、先月の10月1日から始まった医療事故調査制度についてお話をさせていただきます。この医療事故調査制度は、医療事故で死亡者がでてしまった場合、その原因を解明し、再発を防ぐために始まりました。大切なのは医療事故の可能性があるものはなるべく第三者に報告され調査されることです。今回の制度では、医療事故かどうかは、医療者が事前に「予期できた」ものかどうかがポイントになるようです。予期できていたかどうかは、検査や処置・手術などの際に、患者側に合併症により「亡くなる可能性」について事前に説明したり、書面に残したりしてあるかどうかが重要であるとされています。医療者が説明できていれば、「予期しない」死亡であると考えられる場合は、医療者側には、医療事故にあたるかどうかを調査する民間の第三者機関(医療事故調査・支援センター)に報告する義務が課されます。当然ですが、医療機関としては不必要な調査が入らないように気を付けることになり、検査や処

置・手術などの際にこれまでより「亡くなる可能性」についてしっかりと説明するようになるでしょう。そのため、病院での説明で“死ぬことばかり”話をされて、怖いな～と思うことが増えるかもしれません、そんな時は“この医療事故調査制度が背景にあるんだな～”と思いたし、過度に不安にならないようにしてください。

医療事故調査制度の仕組み



地域おこし協力隊として vol.14 只見町教育振興協力隊 末谷 広大

『山村教育留学生、町イベントに参加』

こんにちは、只見町教育振興協力隊の末谷です。夏から秋にかけて只見町で行われる様々なイベントに、山村教育留学生が参加しました。只見高校として参加する姿も見られますが、個人的に友人と一緒に参加する姿も多くみられるようになります、とても嬉しい限りです。9月の町民運動会には11人の山村教育留学生が「只見地区只見高校生チーム」として参加し、10月のトリムウォーク&トリムランには着ぐるみを着て数名の山村教育

留学生が参加しました。また、10月の只見町駅伝競走大会には「只見高校生チーム」として山村教育留学生を含めた13名の只見高校生が参加しました。これからもたくさんの町のイベント情報を生徒たちに発信していきたいと思いますが、将来的には只見町民と生徒達とが直接つながりを持ち、相互にイベント等に誘う誘われる関係、そして只見町民と若者とが一緒にイベントを盛り上げる関係を築けることを願います。

只見町の水辺林は未来への遺産 —只見町の河畔林と渓畔林—

▼今月号から崎尾均新潟大学教授が只見町の水辺林について六回にわたりて執筆します。

▼崎尾先生は森林生態学がご専門で、水辺林の保全と修復、外来種ニセアカシアの生態研究の権威です。

▼さらに、只見ユネスコエコパーク支援委員長としても活躍されています。そこで水の郷・只見町の水辺環境の価値についてじっくり解説していただきます。

日本の森林

日本は国土の六七%が森林に覆われているため、森の国とも言われます。そのため水資源も豊富ですが、世界の国々では、森林の分布が水環境によって大きく規定されています。一方、日本では北から南まで年間の降水量が多いため、森林の分布は温度によって決まっています。只見町でもっともよく知られる木はブナで、町の木にもなっています。第6次只見町振興計画にも「ブナと生きる町、雪と暮らす町」としてブナによるまちづくりが進められています。

水辺林とは？

只見町に分布している森林は、ブナ林やスギの人工林だけではありません。森林の分布は地形によつても大きな影響を受けています。只見町の森林を眺めてみると、乾燥した尾根にはキタゴヨウやツツジ類、山腹にはブナやミズナラが分布しています。また、沢沿いや



▲水辺林の種類と河川流域（崎尾2002）

一方、日本では北から南まで年間の降水量が多いため、森林の分布は温度によって決まっています。只見町でもっともよく知られる木はブナで、町の木にもなっています。第6次只見町振興計画にも「ブナと生きる町、雪と暮らす町」としてブナによるまちづくりが進められています。

ヤナギ類からなる山地河畔林

只見町内には、只見川とその代表的な支流である伊南川や叶津川が流れています。これらの大きなか河川沿いに形成されている水辺林が山地河畔林と呼ばれるものであります。

高木が多い渓畔林

只見町では、大小の川に山々から無数の支流が流れ込んでいます。これらの渓流周辺に分布する水辺林が渓畔林です。トチノキ・サワグルミ・カツラなどの樹高三〇メートルにもなる高木が鬱蒼と渓流を覆っています。只見沢から浅草岳の登山道を沢沿いに歩いて行くと、これらの渓畔林を見ることがあります。



▲「恵みの森」の渓畔林

只見町内には、只見川とその代表的な支流である伊南川や叶津川が流れています。これらの大きなか河川沿いに形成されている水辺林が山地河畔林と呼ばれるものであります。只見町の森林は、本

森林は、ヤナギ類からなる山地河畔林と河川（水域）をつなぐ境界に分布する森林と定義することもできます。

只見町では、大小の川に山々から無数の支流が流れ込んでいます。これらの渓流周辺に分布する水辺林が渓畔林です。トチノキ・サワグルミ・カツラなどの樹高三〇メートルにもなる高木が鬱蒼と渓流を覆っています。只見沢から浅草岳の登山道を沢沿いに歩いて行くと、これらの渓畔林を見ることがあります。

只見町の渓畔林の特徴は、本来、山腹斜面に分布しているブナが沢沿いまで下りてきて、サワグルミやトチノキと混じっていることです。「恵みの森」のトレッキン

トドリにも及びます。会津朝日岳の渓流の谷底での積雪深は一〇メートルにも及びます。只見町では、登山道沿いにあるトチノキも十数種類あります。冬季の積雪の圧力によって倒伏したものです。このように只見

の森林植生は、雪が大きく作用します。水際まで生える理由は、はつきりとしていませんが、積雪と関係があります。只見町では、渓流の谷底での積雪深は一〇メートルにも及びます。会津朝日岳の登山道沿いにあるトチノキも十数種類あります。冬季の積雪の圧力によって倒伏したものです。このように只見



只見短歌会

九月詠草

大塚栄一 指導

関谷登美子

七十五歳になりきて招かれし敬老会にわれは感謝す

馬場 八智

米寿なる我を祝ひて兄弟の集へば逝きし父母の話も出づ

新国由紀子

減反の対策に蕎麦植うる田の多くなりきて風にそよぐも

古川 英子

夕暮の雨の寒きにリハビリを休みて家の中を行き来す

渡部ゆき子

十五夜の月に供ふる習はしも時代と共に廃れゆくなり

小倉キミ子

割烹着まとふ案山子も立ちてゐる稔りし稻田の輝きのなか

渡部ヨリ子

余裕なく子を育て來し日々なれど時間気にせず孫と遊ぶも

新国 洋子

改築の終へしわが部屋に抱へ來し本を娘ら手間取り並ぶ

(出詠順)

懶旗町に華やぐ秋祭
花魁草何もないのに何なびく

リウコ

秋深く熊鈴鳴らす下校かな
折り詰めを前に笑顔や敬老日

修一

只見俳句会

十月例会

目黒十一 指導

一 穂

都

母遺す木綿絣のちゃんちゃんこ
新米を掬い匂を確かめる
秋茄子の枯れそれで枯れぬ畑中

敦子

稔り田や村に一軒パチンコ店
十五夜の供物に稻穂無きは淋しき
晩秋や黄金が垂れる刈り残し

吉児

錦秋や宴盡きざる敬老会
老骨や出湯に謡舗もみじ
登高や流れ貫く伊南伊北

邦男

みちのくの曲家消ゆる薄紅葉
雨の中厨の窓の青蛙
天日に広ぐ蕎麦の実かがやけり

信

昼寝する痴呆の母と暮らして
長雨に戊申の戦偲ひけり
ドアノブに一指のあとや秋湿り
感謝状仏間に並ぶ秋うらら

順子

（出詠順）

今月の お知らせ

Information

電話番号

総合政策課	
地域振興係 財政係	☎ 82-5220
総務課	
総務係 職員係	☎ 82-5210
町民生活課	
税務係	☎ 82-5110
町民係	☎ 82-5100
保健福祉課	
保健係	☎ 84-7005
福祉係	☎ 84-7010
農林振興課	
農政係 林政係	☎ 82-5230
観光商工課	
観光係 商工係	☎ 82-5240
環境整備課	
地域整備係	☎ 82-5270
生活環境係	☎ 82-5280
会計室	☎ 82-5120
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所	☎ 84-2221
(歯科)	☎ 84-2612
訪問看護ステーション	☎ 84-2130
こぶし苑	☎ 84-2101
只見振興センター	☎ 82-2141
朝日振興センター	☎ 84-2111
明和振興センター	☎ 86-2111

只見町では、11月18日以降にマイナンバー通知カードを送付します！

只見町では、11月18日以降にマイナンバーが記載された通知カードと個人番号カード交付申請書などを世帯ごとに簡易書留で送付します。

マイナンバーは、社会保障や税などの情報を管理することで、公平・公正な社会の実現や国民の利便性の向上、行政の効率化を図るために私たち一人ひとりに交付される12桁の番号です。

マイナンバーは、社会保障や税などの情報を管理することで、公平・公正な社会の実現や国民の利便性の向上、行政の効率化を図るために私たち一人ひとりに交付される12桁の番号です。

マイナンバー通知カードと個人番号カード交付申請書は、中段の「個人番号カード交付申請書」の裏面に必要事項を記入し、顔写真を貼り付けて同封の返信用封筒で申請してください。

なお、個人番号カードは、来年1月以降、町民生活課で当面の間無料で交付を受けることができます。申請から交付までに時間を要しますので余裕を持って申請してください。

●問い合わせ先

町民生活課 町民係

☎ 0241(82)5100

詐欺行為に ご注意ください！

国や市町村がマイナンバーを電話で聞いたり、マイナンバーに関する金錢を要求するようなことは絶対にありません。

不審な電話があった場合は、すぐに電話を切り、警察に連絡してください。

只見おもしろ学クイズ

前号の問題はすぐに答えが分かりましたか？

今回はこちらの問題にチャレンジ！

（第1問） 只見町の叶津から新潟県の三条市を結ぶ峠道を何と呼びますか？

（第2問）

（答）八十里越

只見町の深沢地内には、「季の郷湯ら里」や「むら湯」がありますが、温泉が湧出したのは平成何年ですか？

（答）平成5年

税 — 今月の納期 —

11月25日までに

納めましょう

町県民税(3期)

国民健康保険税(5期)

介護保険料(5期)

後期高齢者保険料(4期)

農集排使用料(11月分)

「平成27年度消費税法改正のお知らせ」

消費税率及び地方消費税率の10%への引き上げ時期が、平成29年4月1日とされました。
ただし、同日以後に行われる資産の譲渡等のうち一定のものについては、改正前の税率(8%)を適用するなどの経過措置が講じられています。
改正内容の詳細は、国税庁ホームページでご確認いただけます。

【国税庁ホームページ掲載場所】

ホーム → 税について調べる → パンフレット・手引き → 消費税関係 → 税制改正関係 →
「消費税法改正のお知らせ(平成27年4月)」

URL:<http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/shohi/h27kaisei.pdf>
〈田島税務署 ☎0241-62-1230〉

町長スケジュール <10月分>

- 1日 県道小林館の川線再開通祝賀会
2日 国道252号雪国ゆめ街道期成同盟会県要望
(福島市)
4日 田子倉無料休憩所・レイクビューリニューアルオープニングセレモニー
県立只見高等学校振興対策懇談会
5日 只見町文化祭実行委員会
6日 日本ユネスコエコパークネットワーク会議
(長野県)~7日
9日 黒谷林道現地調査、ふるさと大使委嘱状交付式・懇談会
10日 水の郷うまいもんまつり、まちづくり元気塾
12日 下郷町町制施行60周年記念式典(下郷町)
15日 全国村長サミット原発視察(楢葉町)
16日 JR只見線の復旧及び復興を支援する会設立総会
17日 第11回会津の編み組工芸品展表彰式(三島町)、エコパーク懇談会
18日 家庭医療学講座、金山町合併60周年記念式典(金山町)
19日 湯ら里取締役会、JR東日本労組東京地本との意見交換会
20日 八十里越交流懇談会
21日 南会津会評議員会・理事会(南会津町)
22日 浅草沼ノ平地内現地調査
23日 南会津病院厚生労働大臣表彰受賞祝賀会(南会津町)
24日 環境衛生組合職員採用2次試験(下郷町)
25日 只見町表彰式・道路除雪表彰式
26日 福島県企画調整部長との懇談会
27日 三島大橋修繕代行事業起工式(三島町)
28日 環境衛生組合議会行政視察
(茨城・群馬方面~29日)
30日 黒谷川・叶津川合同竣工式安全祈願祭、地方創生に向けた公共交通を考える会(会津若松市)
31日 水の郷ウォークin中朝日、JA会津みなみ臨時総代会(南会津町)

町長の手帳

「三島町の編み組細工」

10月17日、三島町で恒例の編み組工芸品展が開催されました。9時開場の30分前にはすでに大勢の人が列をなして待っておられビックリしました。会場では只見で編み組細工に取り組んでおられる人達と出会い少し安堵し、只見町からは大倉の飯塚成子さんのヒロ口で作った手さげバックが只見町長賞となりました。習い始めてから日は浅いと言いながらもバックは見事な出来栄えでした。

三島町で6月に開催される「工人まつり」は、150人以上の工人さんが集まり、全国から2万人以上の来客者を数える地域経済の一角をなす大きな経済イベントに成長しました。70歳、80歳以上の人達だけで2億円を生みだす四国・上勝町の葉っぱビジネス(料理に添える葉っぱのつまもの)がよくテレビなどで紹介されますが、三島町の編み組細工もそれに負けない文化に根ざした見事な産業と言えます。振興会長さんは「生涯現役でものづくりを楽しみ、楽しみながらお金を生む喜びを知り、そして人と地域と繋がり地域の活性化に一役かっているという誇りと嬉しさ、これが三島の編み組細工です。この編み組細工を通して三島の地名を全国に広げたいです。」と話してくれました。

只見にも工人さんがいます。そして新しい人達が継承しようとする動きが生まれています。雪深い奥会津の地にあって、高齢化社会を厭うことなく楽しく嬉しく幸せに暮らせる術があるということをもう一度考えてみたいですね。

只見町長 目黒 吉久

町民の消息

(9月26日～10月25日届出分)敬称略

■お誕生日おめでとうございます

新 国 寿 花 (女／正典・万寿美) 只 見

■おくやみ申し上げます

渡 部 仲 世	73歳	黒谷
鈴 木 秀 雄	84歳	只見
吉 津 静 予	75歳	深沢

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成27年10月1日現在

人 口	4,458	(- 10)
男	2,168	(- 6)
女	2,290	(- 4)
世帯数	1,796	(- 2)
高齢化率	43.8%	

※高齢化率とは、65歳以上の人人が人口に占める割合です。

転入 4 転出 5 出生 2 死亡 11

あとがき

△季節はすっかり秋・冬を越えても、もう例年より1週間くらいは早かつたよう思います。そして紅葉が終わり、もう冬の足音が聞こえてきそうです。今はスタッドレスタイヤにいつ交換しようかと考える時期となりました。

△気象庁の予報によると今年は暖冬。冬の間はエルニーニョ現象が続くとありました。しかし、エルニーニョ現象を調べると、降水量は増えるので雪が多くなる可能性もあるのだとか。なんとか気温も、降雪量も平年並みに落ち着いて欲しいものです。

(吉津)

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

生涯学習推進員

湯田千穂

明和振興センター
図書室☎86-2111

おすすめ新着図書

★ほんとうの贅沢



吉沢久子

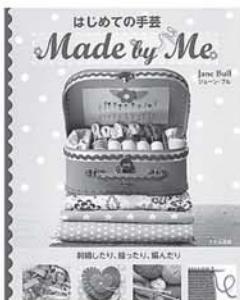
ほんとう
の贅沢

○○あさ出版

吉沢久子／著(あさ出版)

97歳になるおばあちゃんが書いた本です。古臭い内容が書いてあるように思われるがちですが、まったくそんなことはありません。この本には、若者や社会人にどう行動したらいいか、人との付き合いを丁寧に教えてくれる内容になっています。大正、昭和、平成を生きた著者だからこそ言葉一つ一つに重みを感じられる一冊になっています。

★はじめての手芸 Made by Me



ジェーン・ブル／著(文化出版局)

手芸に興味のある方、これから始めたい親子に最適な一冊です!この一冊でフェルト、布、刺繡、編み物などさまざまな作品ができます。次はこれを作りたい!と思わせてくれる内容になっています。お友達やおじいちゃん、おばあちゃんのプレゼントにもオススメです。

★その他にも図書室にはたくさんのおもちゃがあります。リクトも随时受け付けていますので、ぜひご利用ください。

クサギカメムシ

(学名: *Halyomorpha halys*)

[カメムシ目 カメムシ科]



カメムシの仲間は日本で約90種類ほどいますが、今の時期よく見られるのはクサギカメムシという種類です。

成虫で越冬するために寒さをしのげる場所を探して民家近くに現れます。くさいにおいを放つので、嫌いな人が多いと思います。雪深い地方には、カメムシが多い年は積雪も多いといった俗説があるようです。しかし、昨年はカメムシの数が少なかったのに大変な大雪でした。今年はカメムシの数が多いようですが、積雪量はどうなるのでしょうか。

また、只見町ではクサムシと呼ばれ、捕まえる時に「じょろーむし、じょろーむし」と言うと臭くなくなると言われています。今年はカメムシの数が多いのでこのかけ声を実際に試す機会は多くなりそうです。



- ・クサギカメムシのほかにもツノカメムシの仲間が見られます。胸部の両側が突出していたり(左)、お尻に突起があったりします(右)。鮮やかな色をしていますが、死ぬと褐色に変わります

企画展示

「昔の写真から見た只見町」

日 時：12月14日(月)まで開催中

明治末期から昭和まで、只見町の人々の暮らしぶりを写真を通して知ることができます

詳しくは、
只見町ブナセンター
までお問い合わせ
ください

秋の料理教室

「只見町の食材を食べる」

日 時：11月23日(月・祝)午前10時～午後1時 ※事前申し込みが必要です
塩干しワラビの創作レシピ、兵糧丸など只見町の食材を使った料理を作ります。

ユネスコエコパーク登録一周年記念事業

檜枝岐歌舞伎只見町公演：11月14日(土)午後1時30分～3時30分

場 所：只見小学校体育館